中学受験　よく出る記述問題 10 個　（奈良・平安時代）

旧石器	縄文	弥生	古墳	飛鳥	奈良	平安	鎌倉	室町（南北朝）	室町（戦国）	安土桃山	江戸	明治	大正	昭和	平成	令和

Q.　奈良時代初期に人々が負担した税は？
A. 収穫した稲の約 3%を納める「祖」，特産物を都へ運ぶ「調」，布を納めるか、都での労役で納める「庸」。

Q.　墾田永年私財法制定後、貴族や寺社が行ったことは？
A.　国司や郡司と協力し開墾を進め、私有地である荘園を拡大した。

Q.　聖武天皇が国分寺・国分尼寺や東大寺を建立した理由は？
A.　仏教の力で国を守り、人々の不安を取り除こうとしたため。

Q.　正倉院の工芸品からわかる天平文化の特色は？
A.　中国だけでなく、インドや西アジアの影響を受けた国際色豊かな文化。

Q.　桓武天皇が坂上田村麻呂を東北地方に派遣した理由は？
A.　東北地方の蝦夷の抵抗をおさえ、朝廷の支配を東北地方まで広げるため。

Q.　藤原氏が強大な力を持つことができた理由を述べよ。
A.　自分の娘を天皇のきさきにし生まれた子供を天皇にして、自分たちは摂政・関白となったから。

Q.　菅原道真はどのような理由で遣唐使派遣の停止を訴えたのか？
A.　唐の衰えを見て、多くの危険をおかしてまで使者を派遣する必要がないと考えたから。

Q.　「源氏物語」「枕草子」など，当時の人々が感情を自由に書き表せるようになった理由は？
A.　かな文字が発達したから。

Q.　浄土信仰とは、どのような考えか？
A.　阿弥陀仏にすがり念仏をとなえることで、死後は極楽浄土に生まれ変わることができるという考え。

Q.　院政とはどのような政治か？
A.　天皇が位をゆずったあとも上皇として院で行う政治のこと。